

# 外国語科学習指導案

学習者 附属小学校 5年1組 33名

授業者 蔦谷 友之

ALT Edward Kellerman

単元名 行き先プレゼン大会を開いて、架け橋ツアーを計画しよう  
(教材—Lesson6:Where do you want to go? 行ってみたい都道府県を伝えよう)

## 1. 単元の目標

4・5学年での学習を深めるための架け橋ツアーを、自分たちで計画して校長先生に伝えるために、おすすめの場所やその理由について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ったり話したりすることができる。

## 2. 単元について

必然性	4・5学年での学習を深めるための架け橋ツアーを、自分たちで計画して校長先生に伝えるために、よりよいプレゼン内容を考える。
リアル感	実際に自分たちが行ってみたい場所を友達や校長先生に伝えるためのキーセンテンスとコミュニケーション
楽しさ	自分が行きたい行き先を友達や校長先生に知ってもらい楽しさ 友達がどんな場所に行きたいと思っているのかを知る楽しさ
相手意識	自分が行きたい場所や理由を相手に分かりやすく伝えようとする意識

## 3. 言語材料 (下線は新出表現)

○ Where do you want to go? I want to go to (Akita in August).

Why? I want to (see the Kanto Festival).

When do you want to go to (Hokkaido)? In summer. You can (eat fresh seafood) in (Hokkaido).

I can (enjoy hot springs). Do you want to go to (Hokkaido)?

○形容詞 (beautiful, delicious, exciting, fun, great), 状態・気持ち, 動作

[既出] 状態・気持ち, 動作

[期待する既習表現] Why?, Because, great, I see, me too

#### 4. 該当する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	学習指導要領 【CS】	ウ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。
	Can-Do リスト 【CL】	(ウ) 既習の簡単な語句や基本的な表現による自己紹介や行ってみたい都道府県、世界で活躍する日本人等の話を聞いて、短い話の概要を聞き取ることができる。
話すこと 〔発表〕	学習指導要領 【CS】	ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的表現を用いて、話すことができるようにする。
	Can-Do リスト 【CL】	(ウ) 1日の生活や道案内、レストランでの注文などについて、話す順番を決めたり内容を選択したりして、自分の考えや気持ちなどを、既習表現を用いて話すことができる。

#### 5. 単元の評価規準


	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>&lt;知識&gt; 行きたい場所とその理由に関する語句や、I want to go to～, Where do you want to go?の答え方について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; 行きたい場所やその理由について、具体的な情報を聞きとる技能を身に付けている。</p>	<p>友達の行きたい場所とその理由について理解するために、見たいものや体験したいこと、食べたいもの等、具体的な情報を聞き取っている。</p>	<p>友達の行きたい場所とその理由について理解するために、見たいものや体験したいこと、食べたいもの等、具体的な情報を聞き取ろうとしている。</p>
話すこと 〔発表〕	<p>&lt;知識&gt; 行きたい場所とその理由に関する語句や、I want to go to～, Where do you want to go?の表現について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; 行きたい場所やその理由について、見たいものや体験したいこと、食べたいものなど簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。</p>	<p>自分の行きたい場所とその理由について伝えるために、見たいものや体験したいこと、食べたいもの等、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。</p>	<p>自分の行きたい場所とその理由について伝えるために、見たいものや体験したいこと、食べたいもの等、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。</p>

6. 「聞くこと」「話すこと〔発表〕」に焦点をおいた単元の指導と評価の計画（7時間）

時	目標（◆）と主な活動（【 】、○） 【 】=誌面化されている活動	評価			
		知技	思判表	態度	◎評価の観点（評価規準）〈方法〉
1	<p>◆行ってみたい場所の伝え方を知り、単元の見通しをもつことができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk : HRT と ALT のやり取りを通して、冬休みに行ってみたい場所（九州）についての具体的な表現を聞き取る。（教科書 P.72 マップ）</p> <p>○本時のめあてについて知る。 <b>行ってみたい場所の伝え方を知ろう</b></p> <p>○Let's Listen : HRT と数名の児童とのやり取りを通して、行ってみたい場所の伝え方を何度も聞いたり話したりする。</p> <p>○Let's Talk : 友達と行ってみたい場所（県内）について尋ね合う。</p> <p>○単元を通した目標について知る。 : 4・5 学年の学習のまとめとして、学年で計画を立て、架け橋ツアーに行くことを知る。 <b>行き先プレゼン大会を開いて、架け橋ツアーを計画しよう</b></p> <p>○Reflection : 本時の自分の学習をそれぞれふり返り、項目ごとに自己評価する。</p>				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
	<p>◆架け橋ツアーで行ってみたい場所について、目的を考えて調べることができる。</p> <p>○架け橋ツアーで行ってみたい場所を調べよう : 各教科で学習した内容をもとに、プレゼン大会で紹介する場所について話し合い、学級で候補地と各自の担当を決める。</p>				
2	<p>◆架け橋ツアーで行ってみたい場所について、尋ねたり答えたりすることができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk : HRT と ALT のやり取りを通して、架け橋ツアーで行ってみたい場所についての具体的な表現を聞き取る。</p>				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>

	<p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">       架け橋ツアーで行ってみたい場所を友達に伝えよう     </div> <p>○Let's Listen : HRT と数名の児童とのやり取りを通して、行ってみたい場所の伝え方を何度も聞いたり話したりする。</p> <p>○Let's Talk : 架け橋ツアーで行ってみたい場所について、ウェブページマップに書き、友達と尋ね合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">       [想定される児童の姿]        C1 : Where do you want to go?        C2 : I want to go to <i>Sano seiso center</i>.        I want to study social studies.     </div> <p>○Reflection : 本時の自分の学習をそれぞれふり返り, 項目ごとに自己評価する。</p>				
3	<p>◆架け橋ツアーで行ってみたい場所について、してみたいことの伝え方を知ることができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk : HRT のプレゼンから、行ってみたい場所やその理由を伝えるための具体的な表現を聞き取る。</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">       行ってみたい理由を伝えたり聞き取ったりしよう。     </div> <p>○Let's Listen 1 : HRT と数名の児童とのやり取りを通して、行ってみたい場所について、してみたいことの伝え方を何度も聞いたり話したりする。その際、理由を伝える時に使えそうな動詞についても確認する。</p> <p>○Let's Talk : 架け橋ツアーで行ってみたい場所について、ウェブページマップに理由を書き加え、友達と尋ね合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">       [想定される児童の姿]        C1 : Where do you want to go?        C2 : I want to go to <i>Sano seiso center</i>.        C1 : Why?        C2 : I want to see beautiful flowers.        I want to eat shaved ice.        I want to enjoy the park.     </div>				

	<p>○Let's Listen 2 : ALT の話から聞き取ったことをワークシートに書き込む。</p> <p>○Reflection : 本時の自分の学習をそれぞれふり返り, 項目ごとに自己評価する。</p>	聞			<p>[聞くこと] の記録に残す評価 ◎行ってみたい場所やその理由について、基本的な表現を聞き取る技能を身に付けている。 (行動観察・ワークシート記述点検)</p>
モ ① ②	<p>◆架け橋ツアーで行ってみたい場所のおすすめポイントを整理し、プレゼンを作成することができる。</p> <p>○架け橋ツアーで行ってみたい場所のおすすめポイントを整理しよう。 : 架け橋ツアーで行ってみたい場所について、紹介したいおすすめポイント（見る、食べる、買うなど）をウェビングマップ上で整理し、プレゼンを作成する。</p>				
4	<p>◆架け橋ツアーで行ってみたい場所について、してみたいことなど、自分の考えを加えて伝えることができる。</p> <p>○Classroom English practice ○Small Talk : ALT のプレゼンから、行ってみたい場所やその理由を伝えるための具体的な表現を聞き取る。</p> <p>○本時のめあてについて知る。 <b>架け橋ツアーで行ってみたい場所のおすすめポイントを伝えたり聞き取ったりしよう。</b></p> <p>○Let's Listen 1 : HRT と数名の児童とのやり取りを通して、行ってみたい場所やその理由の伝え方を何度も聞いたり話したりする。</p> <p>○Let's Talk 1 : 架け橋ツアーで行ってみたい場所やその理由を友達と伝え合う。</p> <p>○Let's Talk 2 : プレゼンをレベルアップさせるために必要なことを考える。ペアの友達の発表に質問する。</p> <p>○Let's Listen 2 : ALT の行ってみたい場所について聞き取り、聞いてみたいことを1人1台端末に吹き込む。</p> <p>○Reflection : 本時の自分の学習をそれぞれふり返り, 項目ごとに自己評価する。</p>	聞	聞		<p>[聞くこと] の記録に残す評価 ◎行ってみたい場所やその理由（見る、食べる、買う等）について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取っている。(録音分析) ◎行ってみたい場所やその理由（見る、食べる、買う等）について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ろうとしている。 (行動観察・振り返りシート分析)</p>

モ ③	<p>◆架け橋ツアーで行ってみたい場所について、プレゼン大会に向けた発表練習ができる。</p> <p>○発表の準備をする。 :行き先プレゼン大会に向けた発表練習をする(動画撮影)。</p>	発		<p>[話すこと]の記録に残す評価 ◎簡単な語句や基本的な表現を用いて、行ってみたい場所やその理由について、話す技能を身に付けている。 (動画分析)</p>
	5 本 時			<p>◆友達と既習の表現を活用して質問し合い、プレゼンの内容を詳しくすることができる。</p> <p>○Warming up ○Let's Listen :HRTの発表を聞いて、どうすれば伝えたいことがもっと伝わるか考える。</p> <div data-bbox="194 741 812 1003" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>発表①</p> <p>I want to go to <i>midori mother rand</i>. I want to see animals. I want to enjoy the park. I want to eat soft-ice.</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div data-bbox="194 1055 812 1458" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>発表②</p> <p>I want to go to <i>midori mother rand</i>. I want to see animals. <u>I like rabbits. Do you like rabbits?</u> <u>I can touch many rabbits.</u> I want to enjoy the park. <u>I like the slide.</u> I want to eat soft-ice. <u>It's delicious.</u></p> </div> <p>○本時のめあてについて知る。 もっと知りたいことをたずね合って、プレゼンをレベルアップしよう</p> <p>○Let's Talk 1 :プレゼンをレベルアップするために、既習の表現を使って聞きたいことを尋ねる。質問された内容をウェビングマップに書き加える。</p> <p>○Let's Think :友達とのやり取りを通して、どんな文を付け加えられそうか考える。</p> <p>○Let's Talk 2 :再度発表練習をする。(動画撮影)</p> <p>○Reflection</p>

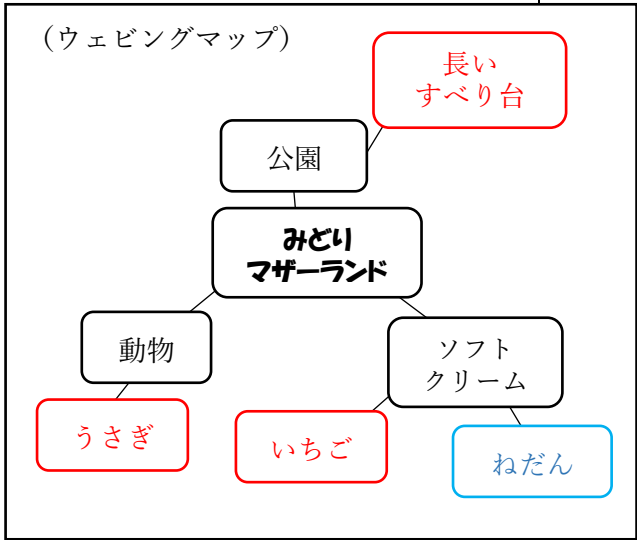
	:本時の自分の学習をそれぞれふり返り、項目ごとに自己評価する。				
6	◆交流で得た視点をもとに、プレゼンで伝える内容を広げて話すことができる。				
モ ④	○Warming up ○本時のめあてについて知る。 アドバイスし合って、プレゼンをレベルアップしよう				<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>[話すこと] の記録に残す評価</p> <p>◎簡単な語句を用いて、よりよい表現の工夫を進んで取り入れようとしている。</p> <p>〈誌面・動画分析、行動観察〉</p> </div>
モ ⑤	○Let's Talk 1 :プレゼンをグループごとに全体の場で発表する。よさや課題を出し合い、共有する。				
モ ⑥	○Let's Talk 2 :自分のプレゼンを見直し、ウェビングマップに書き込んだり、追加した表現を練習したりする。 :再度グループで発表練習をする。				
モ ⑥	○最後に自分の発表練習を動画で撮影する。 ○Reflection :本時の自分の学習をそれぞれふり返り、項目ごとに自己評価する。				
7	◆行き先プレゼン大会を通して、架け橋ツアーで行ってみたい場所について、してみたいことなど、自分の考えを加えて発表することができる。				
7	○Warming up ○本時のめあてについて知る。 架け橋ツアーで行ってみたい場所を紹介しよう				<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>[話すこと] の記録に残す評価</p> <p>◎行ってみたい場所やその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、タブレットの画面を指で指し示したり、ジェスチャーしたり、強調したり等しながら、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。</p> <p>〈誌面・動画分析〉</p> </div>
	○Let's Talk :各学級の児童がバランスよく配置されるように体育館にグループでまとまり、1人1ヶ所行きたい場所を発表する。 [想定される児童の姿] I want to go to <i>Sano seiso center</i> . I want to see beautiful flowers. <u>I like <i>Tsubaki</i>. (指で指し示しながら)</u> 「 I want to eat shaved ice. <u>I like <i>strawberry shaved ice</i>. It's <i>delicious</i>. It's <i>200yen</i>. (ジェスチャーしながら)</u> I want to enjoy the park. <u>I want enjoy the long slide. (強調しながら)</u> Thank you for listening.		発	発	
	○Reflection :本時の自分の学習をそれぞれふり返り、項目ごとに自己評価する。				

7. 本時の指導

Lesson6	単元名	行き先プレゼン大会を開いて、架け橋ツアーを計画しよう	5/7時間
本時のねらい	自分の行きたい場所やその理由について、ウェビングマップを活用し、友達の質問をもとに情報を書き加える活動を通して、より詳しく内容を整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分の考えや気持ちを含めて話すことができるようにする。		
準備 (評価規準)	キーセンテンス	1人1台端末	教師モデル ワークシート 振り返りシート
具体的な児童の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>行ってみたい場所やその理由について、より詳しく内容を整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分の考えや気持ちを含めて話している。</li> <li>2文を付け加えて発表することができた。</li> <li>友達から質問されたことを、ウェビングマップに赤や青で付け加えることができた。</li> </ul>		

ALT 不在の場合は、HRT のみで指導を行う。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価(方法)※支援を要する児童への手立て	準備物
5	<p><b>Greetings</b></p> <p>○はじめのあいさつをする。</p> <p><b>Warming up</b></p> <p>○前時の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時に作成したプレゼンを使い、発表練習をさせる。</li> </ul>	<p>キーセンテンス</p> <p>タブレット端末</p>
7	<p><b>Activities</b></p> <p>○Let's Listen</p> <p>：HRT の発表を聞く</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>発表①</p> <p>I want to go to <i>midori mother land</i>.</p> <p>I want to see animals.</p> <p>I want to enjoy the park.</p> <p>I want to eat soft-cream.</p> </div> <p style="text-align: center;">HRT に質問をする</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">再度、HRT の発表を聞く</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>発表②</p> <p>I want to go to <i>midori mother land</i>.</p> <p>I want to see animals.</p> <p><b><u>I like rabbits. Do you like rabbits?</u></b></p> <p><b><u>I can touch many rabbits.</u></b></p> <p>I want to enjoy the park.</p> <p><b><u>I like the slide.</u></b></p> <p>I want to eat soft-cream.</p> <p><b><u>It's delicious.</u></b></p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>HRT のプレゼンに対して、児童や ALT から質問を出させ、ウェビングマップに赤字で書き加える。調べなければ分からないことは青字で書き加える。</li> <li>再度 HRT が即興で作成した発表②を聞かせ、書き加えた部分が発表の中に活用されていることを確認する。</li> </ul>	<p>ワークシート</p>





3	<p>○本時のめあてについて知る。</p> <p>もっと知りたいことをたずね合って、プレゼンをレベルアップしよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問をしてくれたおかげで、より詳しい発表へレベルアップできたことに気付かせ、本時のめあてを提示する。</li> </ul>	振り返りシート
15	<p>○Let's Talk 1</p> <p>: コミュニケーショングループ (3~4 人組) で集まり、発表・質問をし合う。(1人2.5分)</p> <p>[想定される児童の姿]</p> <p>C1 : I want to go to <i>Sano seiso center</i>. I want to see beautiful flowers. I want to eat shaved ice. I want to enjoy the park. Thank you for listening.</p> <p>C2 : What flowers do you like? C1 : I like <i>Tsubaki</i>. C2 : What do you like? Strawberry or chocolate or vanilla? C1 : I like strawberry shaved ice. It's delicious. C2 : How much? C1 : It's 200yen. C2 : What yuugu? C1 : I want enjoy the long slide.</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問されたり、答えたりしたことをウェビングマップに赤字で書き加えさせる。調べなければ分からないことは青字で書き加えさせる。</li> <li>・Half time を設定し、どんな質問をしたか共有させる。また、聞きたいことがあるけれど、何と云えばいいかわからず困っていることはないか確認する。</li> </ul> <p>※質問の仕方や答え方が分からず困っている児童には、掲示物 (既習表現) をヒントにするように声掛けをする。ジェスチャーや単語でも良いことを伝える。ALT は、赤字で書き加えができていない児童に簡単な質問をしていく。</p>	ワークシート
5	<p>○Let's Think</p> <p>: ウェビングマップに書き加えた情報から、どんな文を付け加えたらよいか考え、練習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次時でさらに調べていく内容も整理させる。</li> <li>・数名のウェビングマップを映し、レベルアップするところを発表させる。</li> </ul>	ワークシート タブレット端末
5	<p>○Let's Talk 2</p> <p>: レベルアップしたプレゼンを動画にとる。</p> <p>[想定される児童の姿]</p> <p>I want to go to <i>Sano seiso center</i>. I want to see beautiful flowers. I like <i>Tsubaki</i>. I want to eat shaved ice. I like strawberry shaved ice. It's delicious. It's 200yen. I want to enjoy park. I want enjoy long slide. Thank you for listening.</p>	<p>[話すこと] の記録に残す評価</p> <p>◎行ってみたい場所やその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いてより詳しく内容を整理して、情報を付け加えながら自分の考えや気持ちを含めて話している。</p>	タブレット端末
5	<p><b>Comments</b></p> <p>○Reflection</p> <p>: 本時の自分の学習をそれぞれふり返り、項目ごとに自己評価する。</p> <p>○HRT と ALT のコメントを聞く。</p> <p><b>Greetings</b></p> <p>○おわりのあいさつをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の発表よりもっと伝えたいことが伝えられたか尋ね、本時の学びを振り返るようにする。</li> <li>・次時は同じ行き先のグループで見直しをすることなど確認し、見直しをもつ。</li> </ul>	振り返りシート

